

ランドスケープ

だいさくせん



大作戦

カードゲームの

あそびかた

①



◆このカードゲームは

自分の**ランドスケープ** (LS) に、いろいろなしゅるいのカードをならべて、「**ゆたかな生きものたちの世界(せかい)**」をつくりあげるゲームです。

◆「かんたんルール」と「レンジャールール」

ゲームをはじめるまえに、どちらのルールであそぶかをきめます。

ていがくねんの子には、「かんたんルール」がオススメです。

◆ゲームのかち・まけ

「かんたんルール」では、**LS 完成** (かんせい) の**スピード**をきそいます。

「レンジャールール」では、自分の**LS**にあるカードの**ゲームポイント**の**合計** (ごうけい) をきそいます。

カードのみかた

◆いばしょ / 生きもの / レンジャールの「なまえ」

◆カードの「しゅるい」

◆「カラーライン」(上)

◆カードを
おく「だん」

◆「ゲーム
ポイント」

◆ここに「のうじょく」「じょうけん」
のかかれたカードもあります
※「かんたんルール」でも使えます

◆「イラスト」

◆「レンジャールール」
よつのテキスト



◆「カラーライン」(下)

※「カラーライン」は、「だん」によって
ばしょや数 (かず) が、かわります

◆ゲームの人数(にんずう)

2人～4人であそべます。

人数(にんずう)によって、さいしょにくばる【1 だんめ】のカード枚数(まいすう)、完成した時のLSのカード枚数がかわります。

◆ゲームの目的(もくてき)とゲームの終了(しゅうりょう)

自分のまえに**5 だんのLS**を**完成**させることが目的です。

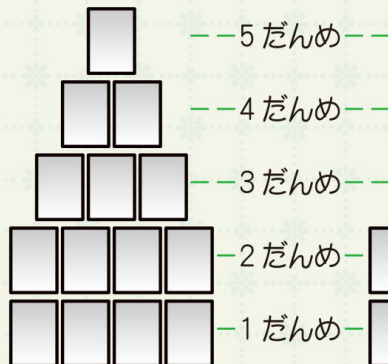
だれかが**自分のLS**を**完成**させた時(とき)、そのゲームは**終了**します。

「**かんたんルール**」では、**LS**を**完成**させた**プレイヤー**が**かち**です。

「**レンジャールール**」では、**LS**のカードの**ゲームポイントの合計**が、**1 番**(ばん) **大きな人**が**かち**です。

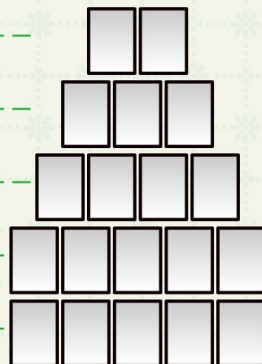
ランドスケープの完成とは

3～4人
プレイの時



14 枚で完成

2人
プレイの時



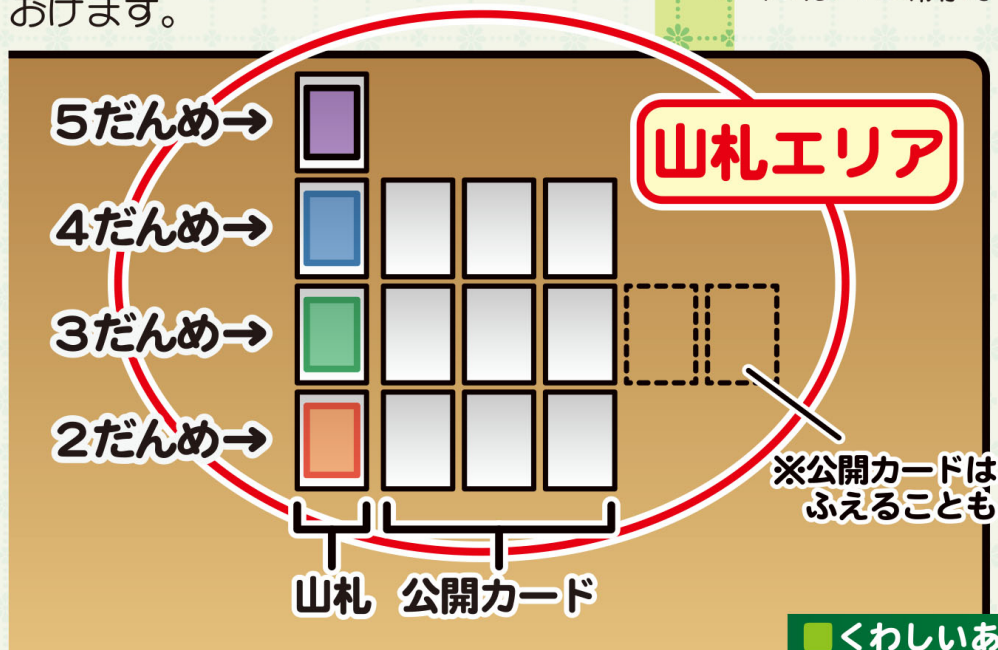
19 枚で完成

ゲームのLSは、**食物連鎖**(しょくもつれんさ)をもとに、**生きもの**や**レンジャー**のかかわりによって、できています。

【1 だんめ】には、「**いばしょ**」カードだけがならびます。

山札 (やまふだ) エリア

プレイヤーは、自分のターン（じゅんばん）がきたら「山札エリア」からカードをえらんで、自分の LS におけます。



「山札エリア」には、「だん」ごとに、うらむきの「山札」と、おもてむきの「公開(こうかい)カード」がおかれます。【2 だんめ～ 4 だんめ】には「公開カード」がありますが、

【5 だんめ】は「山札」だけで「公開カード」はありません。

プレイヤーは自分のターン、「公開カード」の中から 1 枚をえらんで、LS におくことができます。

ただし、【5 だんめ】のカードだけは「山札」からひきます。

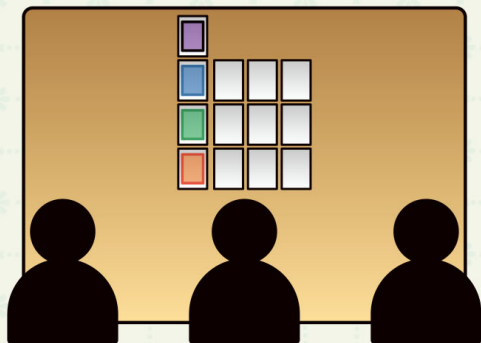
ゲームのじゅんぴ

① プレイヤーのすわるばしょ

◆プレイヤーぜんいんで、ばしょをきめてすわります。**じゃんけん**でも、**はなしあい**でもかまいません。

◆このゲームでは、カードの**上下**が**大切**（たいせつ）です。

できれば、みんなで**おなじ方向**（ほうこう）から「**山札エリア**」を見られるすわりかたがオススメです。



◆おなじ方向をむいたすわりかたの例（れい）

② ディーラーをきめる

◆じゃんけんなどで、ディーラー（カードをくばる人）を1人きめます。

ディーラーは、「**山札エリア**」など、**ゲームのじゅんぴ**もたんとうします。

③ 「山札エリア」のじゅんぴ

◆「しょうごうカード」をまとめて、べつにおきます。※「しょうごうカード」はゲーム終了までつかいません。

◆各（かく）「**だん**」ごとのカードを、**うらむきのまま**まとめて、よくまぜます。

◆「**だん**」ごとにカードを、下から【2 だんめ】【3 だんめ】【4 だんめ】【5 だんめ】のじゅんに、**うらむき**にかさねて「**山札**」にします。

◆【2 だんめ】【3 だんめ】【4 だんめ】の「山札」の上から **3 枚**を、それぞれの「山札」の右に「公開カード」としてならべます。

※【5 だんめ】は「山札」だけ

※くわしくはP6～7のイラストで

④【1 だんめ】をならべる

◆ディーラーは、【1 だんめ】のカードのまとまりを**うらむきのままよくまぜて**、自分から 1 枚ずつ、右（とけい）まわりにくばります。

◆**3～4 人プレイ**の時は **4 枚**ずつ。

2 人プレイの時は **5 枚**ずつ。

◆プレイヤーは、くばられたカードをおもてむきにし、**すきなじゅん**に**ならべて**【1 だんめ】をつくりま

ゲームのすすめかた

■ ゲームのながれ

◆各プレイヤーの【1 だんめ】が完成したら、**ディーラーから自分のターン**をはじめます。

◆**自分のターン**には、「山札エリア」の「公開カード」の中から 1 枚をえらび、自分の LS におくことができます。

◆カードをおいたら、右回りに**次のプレイヤーのターン**にうつります。

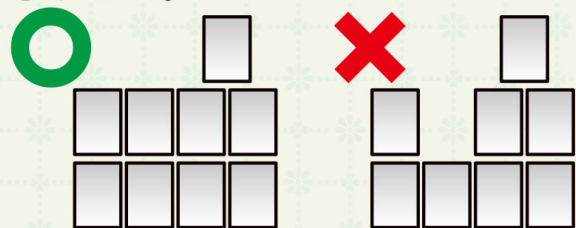
◆じゅんばんにカードをおきながら、各プレイヤーが**LS の完成**をめざし、だれかの【**5 だんめ**】が**できあがった時にゲーム終了**となります。

■次はカードをおく時のルール▶

カードのおきかた①

①下の「だん」が完成しないと上の「だん」にはおけない

たとえば、【2 だんめ】のカードが全部（ぜんぶ）おかれていなければ、【3 だんめ】のカードをおくことはできません。



②上下の「カラーライン」がおなじカードをおく

上下の「だん」のカードでつながる「カラーライン」は、おなじ色（いろ）でなければなりません。

「カラーライン」が 2 本（ほん）あるカードでは、2 本ともおなじ色でないとおけません。



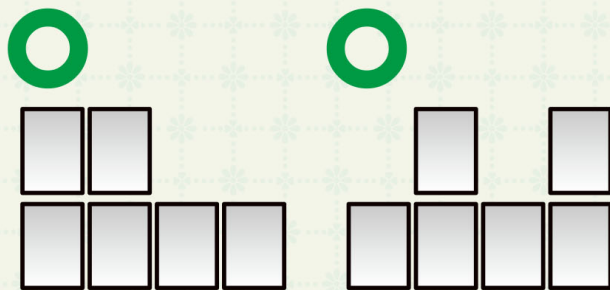
③「にじいろ」の「カラーライン」はどの色ともつなげられる

「カラーライン」のどちらかが「にじいろ」の時は、つながるあいてがどんな色でもおくことができます。



④「カラーライン」があれば どこにカードをおいてもよい

いま、完成をめざしている「だん」であれば、どのばしょからカードをおいてもOK（オッケー）です。



⑤ いちどおいたカードは ゲーム終了まで そのまま

LS に、いちどおいたカードは、**うごかしたり、かえたり**することはできません。

⑥【3 だんめ】から上は 下の「だん」のカードを “またぐ” ようにおき ピラミッドがたのLSをつくる

【2 だんめ】のカードは【1 だんめ】の“まうえ”におきますが、【3 だんめ】からは、下の「だん」のカードを**またぐ**ように、**ちゅうかんのいち**におきます。2本の「カラーライン」も、べつべつのカードの「カラーライン」とつながります。

また、【3 だんめ】から上は、下の「だん」から1枚ずつへらし、まんなかが高（たか）くなるようにおいていきます。

※くわしくはP5のイラストで

「カードゲームのあそびかた②」につづく▶

◆あそびかたムービー

かんたんにルールがわかる動画を
下の QR コードのページからごらん
いただけます。



SAVE JAPAN プロジェクト
2020

- 著作・制作：さばえNPOサポート
- 協力：(一社)環境文化研究所
日本NPOセンター
- 協賛：損害保険ジャパン株式会社
- このゲームは、SAVE JAPAN プロジェクトの
一環で作成／制作したものです。

©2020-2021 SABAE NPO SUPPORT

生きもののイラスト: Kokoro Ichiyu

※QRコードは(株)デンソーウェーブの
登録商標です